

(津奈木町温泉センター基本設計計画案)



温泉センターの基本設計が出来ました

旧津奈木保育園と旧農協倉庫跡に建設され、両方をトンネルでつなぐという全国でも珍しい設計になっています。

来年の3月をお楽しみに……。

人口と世帯

3月1日現在()内は前月との比較

人	口	5,932(+21)
男		2,846(+8)
女		3,084(+13)
世帯		1,792(+7)

役場はすべての土曜日が休みになります

皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いします。

保育園、幼稚園は従来どおり業務を行い、運動公園、B & G 海洋センター、プール、テニスコートは従来どおり利用できます。

INFORMATION 暮らしの情報



4月行事予定

5日	津奈木保育園 津南保育園 入園式
6日	ブロンズ像「トルソ」 除幕式 駅舎(商工会館) 落成式 春の交通安全運動 15日まで
8日	各小学校入学式
9日	中学校入学式
12日	津奈木幼稚園 入園式

福祉係より

国民年金 保険料改定

四月から国民年金の保険料が次のように改定されます。

- 一、定額保険料一万五百円
(八百円引き上げ)
- 一、付加保険料一万九百円
(八百円引き上げ)

月々納める手数を省くため、平成五年度分の保険料を一括して前納する制度があり、毎月納める合計額よりも、安く納めます。

- 定額保険料の前納
一二二、九六〇円
(三、〇四〇円安くなります)
- 付加保険料の前納
一二七、六四〇円
(三、一六〇円安くなります)

前納を希望される方は、町民課福祉係に申し付け下さい。みなさんの納める保険料は、年金制度の大切な財源です。人口の高齢化が進むなか年金制度を健全に運営していくため

保険料の免除 制度について

保険料は納めたいけれど、経済的な理由などでどうしても納めることができない、そんなときのために保険料の免除制度があります。

免除制度には、障害年金や生活保護などを受けている方が当然に免除される場合(法定免除)と、加入者の申請に基づいて県知事が承認したときに免除される場合(申請免除)があります。

特に、申請免除は毎年自分自身で申請しなければなりません。免除が認められるのは、所得がないか、所得があっても低い場合です。民間の生命保険や個人年金に高額保険料を掛けている場合などは、免除が認め

衛生係より

ツベルクリン検査 及びBCG接種

次の日程で、ツベルクリン反応検査及びBCG接種を実施します。

- 一、実施日
平成五年四月六日(火)
ツベルクリン反応検査
平成五年四月八日(木)
ツ反判定・BCG接種
- 二、実施場所
津奈木町改善センター
- 三、対象児
平成三年十月一日から、平成

狂犬病予防注射

犬を飼われる方は狂犬病予防法第四条および第五条に基づき注射並びに登録をすることになっています。

- ◇料金 犬登録注射料金
4,880円
- ◇対象犬 生後三ヶ月以上の犬
- ◇料金はおつりのいらぬようお願いします。

教育委員会 より

奨学生募集

津奈木町奨学金貸付条例により平成五年度の奨学生を募集します。

高校又は大学等に、入学又は在学している人で、向学心に富み、有能な素質を有し、かつ経済的理由により修学困難な人に貸付けられます。ただし、本町の奨学金以外の奨学金(熊本県育英資金など)又はこれに類する金品の交付を受けている人は借りられません。

- 奨学金貸付月額
高校又はこれに準ずる学校 一万五千円以内
大学又はこれに準ずる学校 三万円以内
- 入学準備金貸付(入学時一回限り)……大学又はこれに準ずる学校 五十万円以内
- 御希望の方は四月中旬に教育委員会事務局へお申込み下さい。

人権相談 無料開設

特設人権相談所を次のとおり開設致します。

- 一、日時
平成五年五月七日(金)
午前十時から午後三時まで
- 二、場所
津奈木町役場 和室

芳志お礼

地区 世帯主 故人
倉谷 伊藤ツツノ 正徳
古川 川添 春義 爲義
上下門 荒川 亨蔵 キヲ
町中 山本キクエ 博喜
日添 永松 親義 ルモ
浜崎 片桐 辰男 マヨ

右のかたがたから町社会福祉協議会へ香典返しとして金一封をご寄附くださいました。この寄附金はご意志に添い有効に利用させていただきますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

注射と登録の日程		
4月22日(木)	レストラン男島裏	9:00~ 9:45
	諏訪神社前	10:00~10:45
	肥薩陶器瓦入口	11:00~11:45
	文化センター	13:00~14:30
4月23日(金)	西川裕氏宅横 駐車場	9:00~ 9:45
	大泊漁協前	10:00~10:45
	赤崎漁村センター	11:00~11:45
	平国会館	13:00~13:45
	福浦公民館	14:00~14:20

健康増進と観光振興の拠点

温泉センター建設決定

三月定例会議が、三月一〇日から十九日までの十日間にわたって開かれました。まず、開会冒頭において、六車町長が平成五年度予算の総括的な説明を行いました。

本議会に提案された議案は、平成五年

度当初予算案など二十一件、いずれも原案どおり可決されました。

新年度の一般会計予算は、歳入、歳出それぞれ三十三億三百万円、平成四年度の一般会計予算は、今回の補正で総額三十三億五千六百八十二万円となりました。

主要施策並びに予算説明

平成五年度予算の御審議を願う本定例会議の冒頭において、その主要施策並びに財政状況を申し述べ、ご理解とご協力をお願いする次第でございます。

昨年から続いております経済不況は、今なお先行不透明で混迷が続き景気の回復もままならぬ状況にあります。

政府においても、色んな景気浮揚対策が講じられておりまして、その成果が顕著となるのは、秋以降との観測が主流となっております。

このような経済情勢にあって国家予算におきましても、税収が前年当初を下回るという厳しい財政事情がありますので、あらゆる財政計画において徹底し

た制度、施策や、歳入の見直しが行われ、市町村への交付金等についても従来以上に厳しくなることが予想されることとす。

一方、景気対策や生活環境づくり、生活大綱づくり事業等の財政需要に對しましては、積極的に財源の重点配分を行う措置がとられることになっておりますので、本町といたしましては、

経常部門の経費については、これを厳しく抑制、新たな財政需要に對しましては、柔軟に対応しつつ重点的、効率的配分を図りながら、温泉センター建設をはじめとして、町道、農林道の施設など景気対策も考慮したふるさとづくり事業に對し、積極的な予算編成と致しております。



ホームヘルパーによる老人介護

一般会計の投資的経費について申し述べます。
総務費関係では、完全週休二日制の実施につき昨年九月議会におきまして、本年四月より実施するための、関係条例の改正を議決しましたので、以降、現在まで広報紙やポスター、有線放送等により住民に周知徹底し、また、実施後におきましても、町民課をはじめとする窓口業務につきましては、住民のご理解を得ながら行政サービスの向上を図るよう常に職員の勤務体制並びに形態の見直しや事務改善等を行い、住民のニーズにこたえて参りたいと存じます。

動し、業務の各般に亘り大きな成果を上げております。本年度は更に人事、給与並びに戸籍附票システムを電算化する計画でございます。



戸籍附票なども電算で

おきましては、即座に発行可能であります。また土曜開庁による住民サービスの低下を来さぬよう、住民票その他各種証明書の自動発行機による利用についても、先取り出来るようデータ化を早急に図って参りたいと考えております。

民生費につきましては、来べき高齢化社会に對し高齢者福祉対策の重要性は、益々高まるものと考えます。今後更に、保

身障害者福祉費では、措置権移譲に伴う、障害者措置費、重度心身障害者医療費扶助、障害者福祉手当等を支給して障害者の福祉向上に努めます。

児童福祉費では、母子家庭医療費、児童手当、私立保育所措

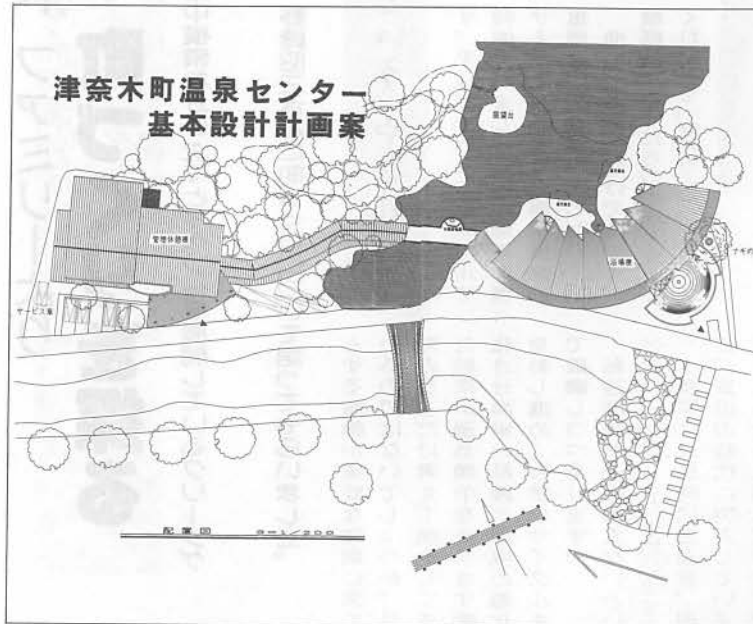
平成五年度一般会計予算

三十三億三百万円 対前年度比 27%増

置費運営費、公立保育所の運営費等を計上いたしております。
衛生費関係では、成人病予防に関する各種検診事業のほか、平成四年度に本町がモデル地区として環境庁より指定を受けた水俣病総合対策事業の健康管理事業が、本年度重点実施地区として実施されます。また老人保健事業においては、高齢化社会に對するため、在宅ケアの充実を図る目的で、入浴サービス備品の購入を計画致しております。

廃棄物処理問題につきましては、処理場の排煙により、隣接果樹園に被害と迷惑をおかけし、移転について強い要望を受けておりますので、他地域への移転を含め、又は管内市町とも協議して広域的な処理方式を採るのかの選択を行いつつ、早期実現に努力いたします。

農林水産業費につきましては、団体営農道事業及び農村基盤総合整備事業で、福浜地区内の農道新設、集落道の整備を継続して施行いたしますが、平成六年度に完了見込みでありますので、新たに旧役場付近から山間にかけての大字千代、津奈木及び岩城（竹中）の一部の農業基盤、生活環境の整備を主に事業推進を図りたいと考えております。
農協合併につきましては、田浦農協を除く四農協が本年四月



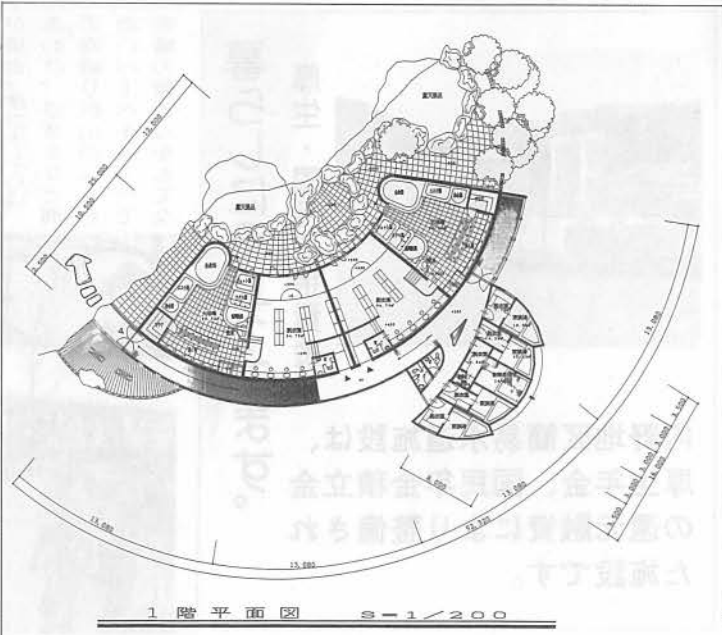
津奈木町温泉センター基本設計計画案

一日付けを以て合併することになります。これを機会に合併農協が新たな核となり、活気ある農業、農家の育成、指導に努められるよう望むものであります。この外、水俣北タバコ共同乾燥施設に対する補助金や果樹共済補助金、ハウスネット作業道等の営農基盤関係に對しても町独自に助成措置をいたしております。

林業関係では、補助事業で枝打ち、間伐造林ができる森林総合整備事業や、三ツ峰線舗装、花月線新設を継続して施行し、

新たに清水線林道新設と石木田線、矢城線、荒峰線の部分舗装工事を計画しております。
水産業につきましては、津奈木漁協の鮮魚取扱量が落ち込むなど、大変憂慮されるところでありますので、イワシ加工場償還金に對する補助金一千万円を引き続き計上しております。
国土調査費につきましては、平国地区の宇宇土外七字、福浦地区の宇山口外五字の一筆調査を主として計上しております。
漁港建設費は、福浜漁港の護岸工と大泊漁港の防波堤を継続

施工するほか、県営合串漁港修築関連の事業として、平国合串間の臨港道路や、長田地先の高潮対策事業等が主なるものであります。
商工費につきましては、温泉センター建設事業について申し述べます。
町民が永く待ち望んでおりました温泉センター建設につきましては、ようやく基本設計の発注を行うことができました。
温泉センターは、津奈木町のシンボリック存在であります重盤岩一帯の景勝地に建設いたしますので、建設にあたっては、周辺の自然を活かし、町民が気軽にゆつたりとくつろぎ、コミュニケーションと健康増進が図られ、また観光振興の拠点となる施設として整備を図ります。建設の概要であります。本館は、鉄筋コンクリート二階建の和風型とし、施設の内容としましては、ジェット湯、エステ湯、うたせ湯等を併設の大浴場、身障者の人も利用できる家族風呂や露天風呂、舞台付きの大休憩室、カラオケ施設のある中休憩室等で東側と西側はトンネルの通路でつなぎ、他市町村に類をみない話題性豊かな施設を建設したいと考えております。温泉センターは、昨年オープン致しましたつなぎ物産ギャラリーとともに、本町地域おこしの核と



1階平面図 3-1/200

なる施設として、町の活性化に大いに役立つものと期待するところであります。
土木費につきましては、町道赤崎線、辻線、津奈木村線改良工事の外、三路線について施工致します。県営事業では、岩城湯浦線の改良、男島海岸高潮対策事業、合串、日添地区の急傾斜地崩壊対策事業等が主なるものであります。
教育費につきましては、本年度赤崎小学校に四コース規模のプール建設を計画しております。更に津奈木小学校、中学校につきましても漸次施設整備を図って参りたいと考えております。特別会計では、簡易水道事業

自分流・町づくりを探る

昨年暮れから動き出し、暗中模索ながら次々とイベントを展開しているグリーンゲイトファミリー。

今回は、漁協にお勤めの、野崎昭三さんに町づくりについて語ってもらいました。

「どうにかしたい」というやる気こそ

このごろ漁民の中で口にするのが「魚が捕れなくなった」「昔の海はこうじゃなかった」この言葉です。しかし、嘆いているだけで解決することができない。積極的に自分たちの生活を支えてくれる海を「守ろう」「つくる」



水産業について熱っぽく語る野崎さん

とする意識が重要な時期に来ているのではないだろうか。目の先のことだけ考えて漁をしてきた結果が過当競争をますます激化させ漁場の乱獲や環境の悪化をおし進め、自然のサイクルまで破壊しつつあります。

私達漁民が一番考えないといけない大切なことだと思います。水産業は成長時代を過ぎ、現在、衰退の時代に突入しています。こうなると事はますます深刻で、漁民自体を破壊しかねない問題となっています。今までのサイクルがあるとすれば、次は成長の時代が来ます。それまで待てばいいのですが、漁価の低迷、漁獲不振、後継者不足と種々な問題が多すぎてそれまで待つ体力がありませんし、それに移り変わる何かが見えて来ません。

グリーンゲイトファミリーに参加させていただき、いろいろな方々のお話しを聞くことができました。今までは「町づくりとは」と聞かれても私にはあまりよくわかりませんでした。が、何か感ずるものが芽生えて来たのは確かです。

管理型社会の中で生活している私にとって、想像性を働かせる活性化という風姿を見ることもなかったでしょうし、感じることもなかったと思います。しかし、このグループに参加させて頂くことにより、それに移り変わる何かを感じる感性を自分なりに育てることが出来たらと思っています。

県内の郷土料理が集合 郷土料理フェア開催

去る三月二十日、二十一日の両日、「郷土料理フェア」と銘打ち、県内の地域おこしグループによる各地の郷土料理が一堂に集まり、多くの来場者で賑わいました。

これは、グリーンゲイトファミリーが主催して開催されたもので、いずみシンプオ塾（泉村）のぼたん鍋、さがらっ

しました。そのほか、同時開催として、みかんとうろくそで彩られたオレンジキヤンドルコンサート、七十年代の懐かしのフォーク、ロックを演奏してくれたまちびとごっこコンサート、手作りのスーパードンぼ教室等も開催されました。



暮らしに役立っています。

厚生・国民年金資金



内野地区簡易水道施設は、厚生年金、国民年金積立金の還元融資により整備された施設です。

老人看護を劇で紹介 健康づくり推進大会

みんなで育てよう
心と体の健康

平成五年三月三日、つなぎ文化センターにおいて、町内外より約二百人が参加して、本町健康づくり推進大会と水俣保健所主催熊本県精神保健地区大会を共催事業として開催した。

ひろやす荘のみなさんによる老人介護劇「わらべ唄」の上演



会場一杯の人達は熱心に見入っていた。

「豊かな海の幸」

国土庁長官賞を受賞

大泊生活改善グループ 柳迫 妙子さん

大泊地区生活改善グループの柳迫妙子さんが、タチウオやカマジャクなどの海の幸を利用して工夫開発した、新郷土料理が、『平成四年度、食アミニティコンテスト』主催の国土庁、(財)農村開発企画委員会の第一次第二次審査に見事入選され、去る、三月二十九日東京パルテノン多摩において、栄誉ある国土庁長官賞を受賞されました。(他に全国から十団体が受賞)

な海の幸々を通し、食文化の普及、開発にご活躍下さいますようお祈り致します。

国土庁長官賞を受賞された柳迫さん



柳迫さんは、田浦町出身の料理家で故江上トミさん創設の江上料理学院(新宿区)で三月二十二日、実技審査に臨まれ、大

柳迫さんは、毎週月曜日のふれあい朝市部会のメンバーとしても活躍されています。これから地域の豊かな

わっかもんほっだしもん

30

林田 久志さん (日当)

S45.11.28生 B型 津奈木漁協勤務



仕事の話しを新鮮な魚を調理した漁協加工品を宜しくお願いします。休日は何を家の手伝いをしています。

今熱中していること
新製品の開発です。
今やりたいこと
漁協の加工品を全国に広めたいです。
理想の女性は
きれいで、おもしろい人。
青春とは
何でも自由に好きな事をできること……ですか？
町への要望
今のままで十分です。
町で一番好きなところ
赤崎の裸島。
好きな言葉
『不知火海の味』



なんと体長1メートル20センチ!!
2月10日頃、平国で発見される。
カバ焼きにすれば何人前でしょうか。

動物二景

どっから来たの???
新川橋下流側に白鳥飛来
ゆうゆうと泳ぎ回っています。

白鳥

